

藤田真央、河村尚子がかつて優勝したスイスの難関
クララ・ハスキル国際に19歳で優勝し一躍脚光
21世紀ピアノ界に
彗星のごとく現れた驚才!

中
川

ピアノ・リサイタル

ドイツ・ピアノズム
本流の体現者

優^ゆ
芽^め
花^か

まさに王道の
傑作プログラム!

シューマン:『子どもの情景』
リスト:『ピアノ・ソナタ 短調』
ラフマニノフ:前奏曲集 Op.23より

2024 9.11

水 19:00開演(18:30開場)
全席指定 5000円

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール/オフィス山根
お問合せ:オフィス山根 contact@officeyamane.net

● 浜離宮朝日ホール

チケット
取り扱い

●朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10-18時) <https://asahihall-ticket.jp>
●チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード 270-058) ●オフィス山根 <https://officeyamane.net>
●ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 31797)

託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約)0120-788-222 ※就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。

チケット絶賛発売中

公演詳細と
最新情報



office yamane

途方もないリリシズム。圧倒的集中力がホールを満たす 「日本人離れの音楽性」 「凄まじい才能」 「今後の活躍には期待しかない」

2022年の日本本格デビュー以降、読響、東京フィル、神奈フィル、名フィル、大フィル、兵庫芸術文化センター管に次々とデビューし、行く先々で大絶賛を浴びている「いま注目すべき」新星ピアニストがいよいよ、都心で初のリサイタルを開催します。ウィーン・コンツェルトハウス、ウイグモア・ホール、ヴェルビエ音楽祭にもデビューを果たすドイツ生まれドイツ育ちの驚くべき才能を逆輸入！とてつもなく深い音楽性、そして圧倒的なピアノのコントロール術に会場じゅうの耳が釘付けとなることは必至!!

中川 優芽花 ピアノ Yumeka Nakagawa, piano

ドイツに生まれ育った日本人ピアニスト。2021年、スイスで開催された権威あるクララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで優勝、および聴衆賞ほかもあわせて受賞した。またデュッセルドルフで開催されたロベルト・シューマン国際コンクール(2019)、およびイエネ=タカーチ国際コンクール(2018)でも優勝しており、2014年にはワイマールで開催された「若いピアニストのためのフランツ・リスト国際コンクール」では第2位に入賞。

2019年以降ロンドンのウイグモア・ホール、デュッセルドルフのトーンハレ(ゾイツォカーヌー指揮デュッセルドルフ交響楽団と共演)、ワイマールハレ(マルクス・フランク指揮のイエナ・フィルハーモニー管弦楽団と共演)などで演奏している。 Санктペテルブルクで開催された第16回マリンスキー国際ピアノ・フェスティバルにも招待された。

2022-23シーズンはクリスティアン・ツァハリアスが指揮するホーフ交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番を、また同じくクリスティアン・ツァハリアスが指揮するポルト・カーザ・ダムジカ管弦楽団とモーツァルトの2台のピアノのための協奏曲KV365を演奏した。また、クララ・ハスキル国際コンクールの開催地ヴヴェイでヴヴェイ・クラシック・フェスティバルに出演した。

2001年デュッセルドルフで生まれ、デュッセルドルフのロベルト・シューマン音楽大学にてパーバラ・シュツェパンスカのもと音楽の教育を受け始め、ロンドンのパーセル音楽院ではウィリアム・フォンに学ぶ。2021年よりワイマールのフランツ・リスト音楽大学においてグリゴリー・グルズマン教授のもと研鑽を積んでいる。

2022年3月、クララ・ハスキル国際優勝後初の来日リサイタルは大絶賛を浴び、以後大阪フィル、名古屋フィル、神奈川フィル、東フィル、読響、兵庫芸術文化センター管など日本の主要なオケと共演を重ね、行く先々で絶賛されている。



© Susanne Diesner

メルマガ登録者絶賛募集中!

オフィス山根のメルマガに登録して
中川優芽花やオフィス山根の最新プロジェクト、主催公演情報をゲットして下さい

オフィス山根のメルマガは
こちらから



office yamane